

第1章 ラップ口座の現状と課題について

第2章 運用会社や販売会社の状況

第3章 ファンドラップに関する情報強化

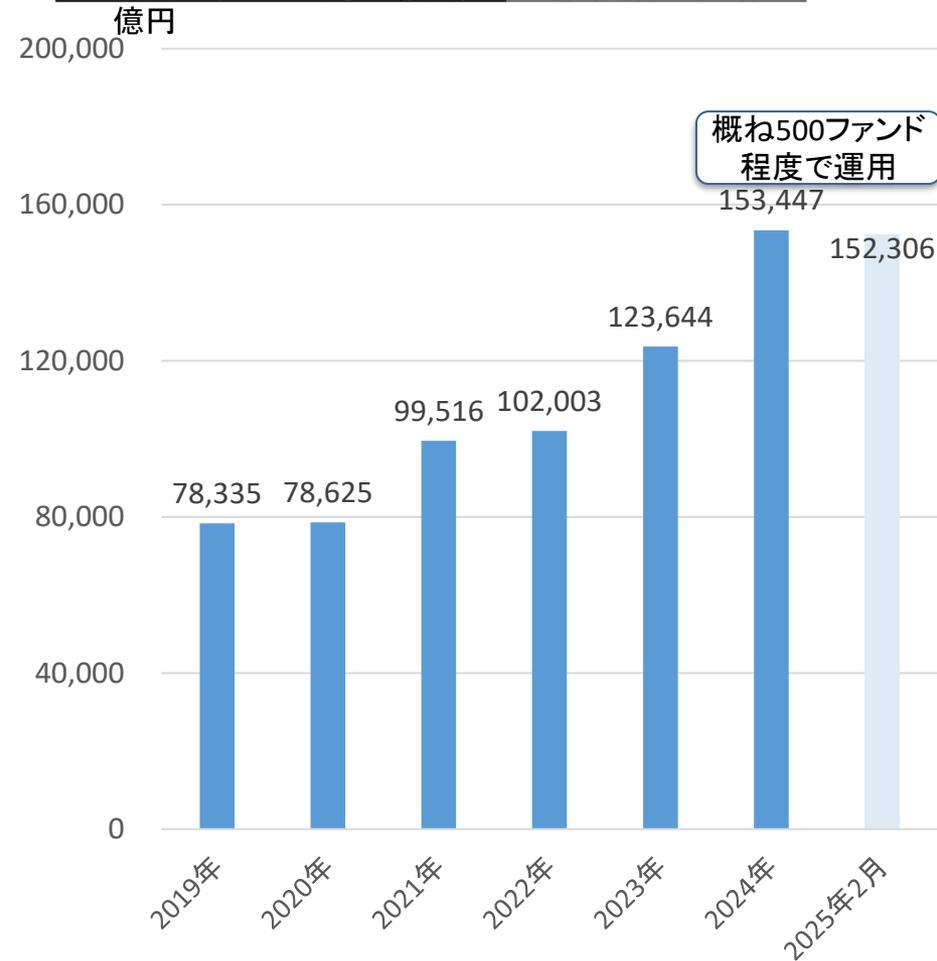
第4章 ラップ口座増加がもたらす変化について

ラップ口座数と金額(年別)



※投資顧問業協会統計資料より

ファンドラップ向け投信の市場規模(推計)



※投資信託協会統計資料より